



社会福祉法人太陽会広報誌

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2016
vol.41

新春号

OHANA

新春号
2016
vol.41

発行責任者/太陽会経営管理本部総務部長 茂木 博
発行担当者/広報委員:宇井・大和田・川上・鈴木(一)・中村・西崎・栗田・豊田
印刷・編集協力/鶴丁ラナー印刷

社会福祉法人 太陽会

〒298-0124 千葉県鴨川市大船1-222-1
TEL 04(7998)3700 FAX 04(7993)832C

安房地域 医療センター

献血活動

平成27年6月24日(水)、職員を対象とした2回目の献血活動を、日本赤十字社の協力依頼のもと実施した。

「定期的に行っているから」「献血をやってみたかった」「病院で実施するから」など、理由はさまざまだが、事前申込みが20名、当日飛び入りが10名、合計30名の職員が今回の献血活動に参加した。



献血当日の流れ

① 受付

受付会場にて受付開始
◆ 申込用紙記入
◆ 献血カード持参者は提出



② 問診

専用端末に質問事項が表示されるので、実施者本人が入力
◆ 内服薬の有無
◆ 予防接種履歴確認
◆ 体調確認 など



③ 医師による問診と採血

問診車にて医師による問診後、採血をして献血の可否を確認



④ 献血実施

献血車に移動し、献血



献血終了後

受付会場まで戻り、スポーツ飲料などの水分を十分に摂取し、約10分間の休息を取る。



その間、日本赤十字社職員が献血カードに必要事項を記載、最後に献血カードが渡され、手首につけられていたリストバンドを返却する。



体調により、または業務の都合で献血ができなかった職員から、「次回こそは献血したい」という声があった。
今後定期的に献血活動に貢献していきたい。

編集後記

今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同頑張っています。

獅子奮迅



めぐみの里
山口 雄雄の作品

年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介

認定こども園OURS ひみつ基地
らんまん 第10回夢フェスタ
しあわせの里 第10回夢フェスタ

まんぼう クラブ活動
たいよう 敬老会
めぐみの里 敬老会
安房地域医療センター 献血活動



9月19日(土)、めぐみの里では、敬老会を行った。
 式典では、最高齢101歳のご利用者2名を筆頭に、百寿・白寿・卒寿・米寿・喜寿の合わせて18名のご利用者を表彰。
 式典後、中庭において「大相撲敬老場所」を開催。初っ切りでは、反則技とユニークな動きに会場は大興奮！歓声と笑い声に包まれた。

特別養護老人ホーム めぐみの里

敬老会

間活動を行った。
 福祉用具の導入や2人介助の推進により、持ち上げない介助（フーリフトケア）が少しずつ定着化しつつある。
 今後は、正しい介助方法のチェック・指導など、より良いケアの方法を再考し、法人や近隣地域へも水平展開することで腰痛予防を標準化していきたい。



当施設の介護職員の多くが腰痛を抱えていることを知り、腰痛予防対策を行い、安心・安全な介護を提供したいという思いで2年間活動を行った。

第26回「福祉QC」全国大会
最優秀賞 受賞
 福祉QC全国大会とは、業務改善事例の発表大会です。今年11月24日(火)、25日(水)に行われ、全国から集まった33施設の中から、めぐみの里チームが最も評価の高い「最優秀賞」を受賞した。

社会福祉法人 太陽会の使命

Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティーの心を大切にし、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

《基本理念》

- 1、ご利用者の「生命の尊厳」と「人権の尊重」を最優先します。
- 2、職員は「信頼と尊敬」の心を持ち常に「研鑽と人間的成長」に努めます。
- 3、ご利用者との「相互理解」を深め「信頼と共生」を価値観とします。
- 4、地域社会への「参加」と「貢献」を奨励します。

◆◆◆ 太陽会新年挨拶 ◆◆◆



太陽会理事長
龜田 信介

子育て支援センター「OURS」開園に向けて

2016年4月には、認定こども園を含む子育て支援センター「OURS」が開園致します。
 日本は1974年に人口を維持するために必要な出生率（人口置換水準）2.08を割り込み、その後も低下を続け四半世紀にわたり1.5以下という、極めて低い出生率が続いています。その結果、長寿化による高齢者人口の急増にもかかわらず、生産人口、若年人口の急激な減少により、全人口は減少に転じました。
 高齢社会に於いて介護や医療、年金といった社会保障が重要なこととは勿論ですが、これらを支えるためには、若者の力が不可欠です。一人でも多くの若者に日本のた

お部屋で、創作活動！



※今号の表紙は、山口國雄さんの最新作である。嶺岡山からみた鴨川の風景を描いた。

第7回 亀田ファミリー クリニック館山

10月14日(水)～11月6日(金)にかけて、第7回亀田ファミリークリニック館山にて、秋の作品展が開催された。



めぐみの里も山口國雄さんの作品をはじめ、複数の作品を出展。秋の作品展に華を添えた。

めに働いてもらわなければなりません。制度上、保育は福祉サービスに位置づけられ、行政がサービスの適応を決定してきました。
 また、世帯収入によって利用料の自己負担額が変わります。頑張つて共働きをすると利用料が上がってしまうわけですね。この様な制度はもはや時代に合っていないですね。
 子育て支援は少しでも多くの若者に働き且つ多くの子供を産み育てて頂き、持続可能な日本に作り替えてゆく為の手段です。

今回鴨川市のふるさと納税制度と亀田メディカルセンターの人間ドックを組み合わせ、子育て支援の為の安定財源を捻出しようと考えています。24時間、365日、0歳児から学童まで、いつでも気軽に安価に安心して利用できる全く新しいコンセプトの子育て支援センターを目指しています。
 利用者の要望に柔軟に対応しながら、変化し進化し続ける「OURS」を地域の皆様方と共に築いてゆきたいと思っております。

ボランティア大募集

- めぐみの里では、ボランティアを募集しています。
- 1、洗濯物たたみ (水・土・日のみ)
 - 2、買い物付き添い
 - 3、話し相手
- ※平日、土・日曜日 10時～15時まで
 ※30分だけという方も大歓迎。
 近くに職員がおり、不明な点は聞ける体制なので、安心です。

慰問ボランティア大募集



慰問ボランティア
東条イリマ
(フラダンスチーム)の様子

音楽・歌・踊り・手品など、あなたの趣味や特技を活かしてみませんか。

《お問い合わせ》
 特別養護老人ホーム めぐみの里
 ☎04(7066)1000

4月開園予定の(仮称)認定こども園OURS(アワーズ)の園舎の建築が、4月1日の開園に向けて、大詰めを迎えている。おおよそ順調な進み具合だ。

柱一つ一つにも思いを込めた、こだわりの建物が立ち上がる。壁の装飾には、しあわせの里のご利用者や、今泉先生と創作してくれたタイルも飾られる。

建物のコンセプトは「ひみつ基地」。この「ひみつ基地」の中で主役であるこども達が「あたま・こころ・からだ」を使って遊びながら学ぶ環境が整えられる。

OURSスタッフは「チャレンジ」「グローバル」「クラブ」の理念に基づき、こども達を見守り、無限の可能性を育てる。

(仮称)
認定こども園OURS
~こどもたちの無限の可能性を育てます~

ぼくたち、わたしたちのひみつ基地!



ケアハウスまんぼうではクラブ活動として、茶道・編み物・絵手紙・体操・洋裁・童謡などが定期的に開かれている。その中で、9月に新しくご利用者の希望でできた洋裁クラブを紹介。

今回はワンピース作りに挑戦した。生地選びから始まり、様々な工程を経て完成した作品に袖を通した時の達成感は格別のようだった。

ケアハウス
まんぼう
クラブ活動



完成予想図

お申し込み・お問い合わせ先……

社会福祉法人 太陽会
子育てOURS
プロジェクト

電話番号: 04 (7099) 0800
E-Mail: kosodate-ours@s-taiyou-kai.jp
ホームページ: http://www.kosodate-ours.jp/

園長ってどんな人?

① 教育・保育のモットー
「やれやれやる・やってみる」
こども達が迷い、悩み「出来た」体験を通して、自身の素晴らしい価値に気付ける様、一人ひとりの可能性を信じて、環境

米倉 長和 昭

② 座右の銘
「人は石垣、人は城」
故郷、山梨県の戦国武将である、武田信玄の甲陽軍鑑の中にある勝利の礎からの言葉です。組織にとつて、人が何より大切だということを謳っています。

③ 最後にひびく
「人を大切にしたい運営を行なっています」

「お問い合わせ」
ケアハウス まんぼう
☎04(7099)1331

秋の食卓

平成27年10月15日(木) 毎年恒例となった秋の食卓会を開催し、去年好評だった寿司バイキングを行った。食堂にはのぼりが立ち、廊下にはメニューがズラリとならんだ。酢飯の香りが辺りを包み、いつもの食堂がお寿司屋さんに変身した。

次々と握られていく寿司を目で楽しみ、口に入れて楽しむ、カウターの周りにはおかわりを待つ人で、賑わいが途切れることがなかった。

9月20日(日)、敬老会が行われた。100歳、90歳のご利用者を表彰し、ご利用者の皆様と一緒に祝いした。また、民謡保存会の方々による余興、ご家族との食事等、楽しいひと時を過ごした。

10月5日(月)、鴨川市長が来所された。今年度100歳を迎えられるご利用者へ表彰状と銀杯が、90歳のご利用者へ表彰状と万祝(まいわい)が贈呈された。

祝100歳 渡邊としよ様

介護老人保健施設
たいよう
敬老会

基本情報

《開設時期》
2016年4月1日

《開設場所》
鴨川市広場字東池田
1726番地1他

《敷地面積》
5831.58平方メートル

《幼保連携型認定こども園》

◆定員

☆0歳児	15名
☆1歳児	48名
☆2歳児	48名
☆3歳児	短時間45名 長時間45名
☆4歳児	短時間45名 長時間50名
☆5歳児	短時間45名 長時間50名

《放課後児童クラブ》
◆定員
1年生から6年生 60名

子育てをする人のあらゆる「困った」に対応できるようサービスをたえず進化させ、「必要な時に」「必要なサービスを」「出来るだけ安価に」提供することを目指している。

「お問い合わせ」
介護老人保健施設 たいよう
☎04(7093)7711

秋といえはば?

秋といえはば食欲の秋? 秋は美味しいものがたくさん! 10月25日(日)、秋の味覚祭を行いました。松茸ごはんやお刺身、秋のフルーツ等を味わった。

また、デイケアでは「秋の味覚ウィーク」と題し、焼き芋・マロンホットケーキ・きのこ土鍋ご飯などを日替わりで提供。毎日美味しい香りを漂わせた。

11月15日(日)、7名で千倉へ外出した。潮風王国で海の幸を堪能し、小松寺で紅葉狩りを楽しんだ。「みんなにも見せてあげたい」と楓の葉をたくさん持ち帰っていた。

秋といえはば?

秋といえはば食欲の秋? 秋は美味しいものがたくさん! 10月25日(日)、秋の味覚祭を行いました。松茸ごはんやお刺身、秋のフルーツ等を味わった。

また、デイケアでは「秋の味覚ウィーク」と題し、焼き芋・マロンホットケーキ・きのこ土鍋ご飯などを日替わりで提供。毎日美味しい香りを漂わせた。

障害者支援施設

あわせの里

第10回 大盛況 夢フェスタ

夢フェスタ開催!!

感謝の気持ちをこめて...

毎年恒例の夢フェスタ 晴天の中、今年も屋外で開催

障害福祉サービス事業所

らんまん

来年も今まで以上にパワフルなイベントとなることを期待しつつ、今年の『夢フェスタ』は締め括られた。

秋が深まってきたこの季節のイベントは、毎年ご利用者は勿論、ご家族、近隣住民の方々も楽しみにしている。

色とりどりのビーズから自分好みの色を選び、ストラップやマグネットを作成。小さなビーズに悪戦苦闘しながらも完成した愛嬌ある作品に大満足な様子だった。



アイロンビーズ体験コーナー

お腹も心も満たされて

笑い弾けるイベント同様、皆が楽しみにしているお食事は焼き鳥・唐揚げ・おでんに味噌ポテト...中でも長蛇の列が出来たのは、わかたけ社会センターの大阪焼きと中里ワークホームの熱々ラーメン屋台。ぽかぽかの暖かい陽気だったが時折吹く秋風のなか、湯気が立ちこめるあつたかメニューは大人気だった。



終盤には恒例の抽選会も行われ、豪華景品を手にしたご利用者からは「やったー」と喜びの声が聞こえた。

博した大道芸人ミッキー。みんなのラブコールに呼んで、待ってました再登場!!途中でご利用者も参加し、皿回しのお手伝い♪終始笑い声と拍手が絶えない楽しいステージであった。

今年恒例の夢フェスタ。晴天の中、今年も屋外で開催された。今年、職員対抗の二人羽織大会が行われ、ロールキーやパスタなどを、顔を汚しながら口いっぱい頬ばり、美味しく?いただいた。職員を張った食べっぷりに会場は大いに盛り上がり、次の館山ダルクによる沖縄民芸工芸サーによるバトンタッチ!迫力ある踊りと太鼓に感動した! 続いては昨年、好評を博した大道芸人ミッキー。みんなのラブコールに呼んで、待ってました再登場!!途中でご利用者も参加し、皿回しのお手伝い♪終始笑い声と拍手が絶えない楽しいステージであった。

笑顔あふれる楽しいステージ!



週に1回、陶芸教室が行われている。手で土をこね、思い思いの形に成形し、時にはろくろを回し、お皿やおちよこ、花器に箸置き等様々な作品をひとつひとつ丁寧に創作してきた。

現在、タイル作成に取り組んでいる。このタイルは、今年4月開設予定の(仮称)認定こども園 OURS (アワーズ) の壁の一部を彩ることになり、その数300枚!丸く伸ばした粘土に木で出来た型でスタンプしたり、思いのまま絵付けを行い焼き上がったタイルは色鮮やかでキラリと個性光る一品に仕上がっている。

こども園開設の際は、ぜひ壁一面のタイルも楽しんでいただきたいと思います。



タイル作成中



1月。初詣
若潮マラソン (希望者)
3月。お花見
※授産製品・ボランティアの
お問い合わせは左記まで
☎04(7098)1800

9月、通所ご利用者が東京へ向かい出発した。まずはプリンスホテルにて豪華にランチバイキング!パンやケーキ、パスタなど皆好みのメニューを何度も取りに行き、ランチを思う存分楽しんでいました。中にはカニをお皿に積み上げていたご利用者がいたと聞いていたか... ランチの後は、みんなが行きたがっていたスカイツリーへ。ハラハラ、ドキドキしながら展望台へ上るエレベーターへ乗り込んだ。ドアが開くとその先には、素敵な景色が待っていた。



スカイツリー!!
1日目は山下公園を散策し、中華街で飲茶の食べ放題!お腹がいっぱいになった。
2日目は八景島シーパラダイス。
水族館や遊園地、ゲームセンターと一泊旅行を満喫したのだった。



お待ちしております。
ご利用者の余暇活動やレクリエーションのサポートをして下さる方を募集しております。
障害者支援施設 あわせの里
☎04(7098)1110
担当 川名

参加されるご利用者の顔ぶれは内容により異なり、それぞれの興味のある活動を楽しんでいます。
今年、お神輿作りに励み、完成後はお神輿を担いで「わっしょい!」秋まつりを開催しました。



活動の内容は、イベントに合わせてオブジェの創作や、絵画・カレンダー作成・ペットボトルポリング・ドライブ・DVD鑑賞等多岐にわたる。
しあわせの里では平日の午前を利用して、様々な創作活動に取り組んでいる。



芸術の秋

さあ、宴会の始まり♪美味しい料理を楽しみながら、カラオケやゲームをして楽しいひと時を過ごした。



大幡地区のグループホームの旅行は、男女一緒に伊豆方面へ! アニマルキングダムでカピバラの可愛さに癒され、ホワイトタイガーの迫力には、「キヤア!」「怖いよー」とみんな大興奮。動物との触れ合いを楽しんだ後は、ホテルへ向かい、大浴場で一日の疲れをリフレッシュ!

グループホームニュース
星の砂メンパーが横浜方面へ♪
1日目は山下公園を散策し、中華街で飲茶の食べ放題!お腹がいっぱいになった。
2日目は八景島シーパラダイス。
水族館や遊園地、ゲームセンターと一泊旅行を満喫したのだった。

